



信頼 努力 協同

狭山台中だより

狭山市狭山台 4-26

04-2958-6791

令和3年10月26日 第11号

学校教育目標

◎学び合う生徒

◎考えて行動できる生徒

◎高め合う生徒

報告

スポーツフェスティバル2021

学年優勝

- 1 学年優勝 5組
- 2 学年優勝 5組
- 3 学年優勝 1組

団優勝 緑団

3年4組 2年5組 1年6組

準優勝 青団

3年2組 2年4組 1年1組
1年3組

真剣な目！満面の笑顔！最高の仲間！



前号でお知らせしたとおり、10月21日（木）「スポーツフェスティバル」を行いました。晴天の下、各学年2時間、4競技で争われました。みんなで行う久しぶりの行事。生徒は、どの競技も夢中で、真剣にそして、みんなで楽しんで取り組んでいました。やっぱり、子供たちの一生懸命な姿、笑顔は最高です！

市内駅伝大会



アベック

狭山台中 連覇！なる！



～男女ともに2年連続優勝を達成！～



10月13日（火）稲荷山公園を会場に、市内駅伝大会が行われました。今年度は、コロナ禍のため、出場チームを各学校男女1チームずつに限定して行われました。狭山台中学校は、昨年度男女とも優勝を果たしており、今年は連覇がかかっていたのですが、さすが、走りの専門集団！練習が思うようにならなかった今年ですが、見事アベック優勝連覇を果たしました。これは、なかなかできることではありません。大変立派だと思います。強かった。

メンバーは、11月6日（土）熊谷公園陸上競技場で行われる、県大会に挑みます。この大会で10位以内に入ると来年度へのシード権が得られますが、各地域の猛者が集まるこの大会。シードを取るのは至難の業です。私の記憶では、一度も狭山市の学校は取れていないと思いますが、さらなる高みを目指して、努力を重ねて欲しいと思います。がんばれ！台中生！！

校長のつぶやき ～「アベック」……子供たちにはもう通じない？～

今から十数年前の台中での話です。叫ぶ小山教諭「よっしゃあ～駅伝部アベック優勝だあ～」真顔で質問する生徒A「先生～アベックってなんですかあ？？？」絶句する小山。「……………」

平成23年度市内駅伝大会、悲願のアベック優勝でした。前年女子が優勝したものの男子は、3位どまり。よほど男子は悔しかったのでしょう。7月、各部を引退した3年生が「駅伝練習まだですか。やりましょうよ」と体育の先生に言ってきたそうです。当時の台中は、各学年3クラス。生徒数も少なく、駅伝チームは各部からの寄せ集めでした。練習は、夏休みから。夏休みの練習は、朝7:00～8:30まで。1,2年生は、駅伝練習後、各部活の練習に散っていきました。（今では考えられません！）約3か月の練習を経ての駅伝当日。そして、とうとうやり遂げた「アベック優勝！！」スター選手は皆無でしたが、皆の力を結集した優勝でした。その感激とともに、「アベック」が通じないという衝撃。「アベック」ってフランス語だそうです！

現在、全国の新型コロナウイルス感染が劇的に減少しています。もちろん、油断はできませんが、県内の小中学校でも少しずつ活動の制限を緩和してまいります。ただし、毎日の体調管理、検温は特に重要ですので、引き続きご協力の程お願いいたします！